

5 月度理事会議事録（2022 年 5 月 10 日（火）開催）

（新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大のため、5 月度理事会はビデオ会議システムにて開催した）

1. 会長報告（4 月 19 日（火）～5 月 9 日（月）出席案件）

- ・4 月 19 日（火）日本人会・理事会（本館）
- ・4 月 21 日（木）日本人会・臨時理事会及び定期総会（本館・Glowfish スタジオ）
- ・4 月 29 日（金）JCC 定時総会（パークレーホテル プラトゥーナム）
- ・5 月 6 日（金）日本人会・企画推進部会及び三役会（ZOOM）

2. 退任監事・新理事承認

- ・大竹立洋氏（Mizuho Bank Ltd.）より退任の挨拶を頂いた。

- ・豊田尚氏（Sumitomo Mitsui Banking Corporation (SMBC)）
→異議なく承認された

3. 理事役職発表

島田会長より、2022 年度理事役職が発表された。

【三役・三役会メンバー】

荻原副会長兼チャリティーバザー実行副委員長兼企画推進部、日時本副会長兼ラムウォン盆踊り大会実行委員長兼企画推進部、田中副会長兼教育部長兼企画推進部、福田副会長兼チャリティーバザー実行委員長兼企画推進部、日高和郎副会長兼企画推進部、太田総務部長兼企画推進部、豊田尚会計部長兼予算審議委員長兼企画推進部、小田原総務副部長兼企画推進部、米増総務副部長兼企画推進部

【各部長・委員長】

日高（日高洋行）事業部長兼青少年部長兼納骨堂カンチャナブリ基金運営委員長兼ラムウォン盆踊り大会実行副委員長、神原事業副部長兼運動副部長、吉田文化部長兼企画推進副部長、安江厚生部長兼厚生基金運営委員長、岩本運動部長兼ラムウォン盆踊り大会実行副委員長、土田クラブ部長兼会館クラブ基金運営委員長兼企画推進副部長、竹井婦人部長兼チャリティーバザー実行副委員長、富永会報部長兼広報部長兼企画推進部長兼ラムウォン盆踊り大会実行副委員長、金子企画推進副部長兼ラムウォン盆踊り実行副委員長兼チャリティーバザー実行副委員長、堀尾チャリティー基金運営委員長兼企画推進部、加藤チャリティーバザー実行副委員長、石井食堂運営委員長兼事業副部長

4. 一般報告

（1）4 月度個人会員動向

入会者 238 名 退会 206 名 現会員数 4,607 名（内、準会員 41 名 会友会員 210 名）
（前年同月 5,453 名・前年同月比 84.4%）

（2）4 月度賛助会員

〈入会 4 社〉

- ・ONDORU (Thailand) Co.,Ltd.（飲食業（やす田））
- ・Maebann Co.,Ltd.（芸能・メディア関連）
- ・Union P. Co.,Ltd.（食品輸出入販売業）
- ・Technology Promotion Association（ソーソーター（語学講座、出版・販売、研修事業など））

〈退会 3 社〉

- ・Human Digicraft(Thailand) Co.,Ltd.
- ・Kawano West Co.,Ltd.
- ・Harrow International School Bangkok

現会員数 519 社（前年同月 555 社・前年同月比 93.5%）

(3) 会員優待店

【新規加盟】

- ・ and Jo. Atelier Patisserie.
- ・現在の有効店数 66 店舗

(4) 4 月度会館来訪者数

本館：163 名（実数 66 名）

別館：1,078 名（実数 402 名）

合計：1,241 名（実数 468 名）

（前年同月 1,606 名（実数 626 名）前年同月比 77.2%（74.7%））

【昨年度の開館状況】

・2021 年 4 月 26 日（月）～10 月 24 日（日）まで、会議室での同好会・サークル活動を禁止。7 月 12 日（火）より、事務局の時短運営（9 時～15 時・土曜日休館）。7 月 20 日（火）～8 月 31 日（火）は全ての会館サービスを休止。9 月 2 日（木）より本館・別館ともに窓口業務を一部再開、10 月 1 日（金）より一般図書館を再開、10 月 25 日（月）より会議室の貸出再開。

(5) 会館貸出サービス

- ・4～6 月の法人利用を紹介した。

(6) 寄付・寄贈報告

- ・重松秀臣様より、会館クラブ基金へ 30,000B のご寄付を頂いた。
- ・本の寄贈
深沢淳一様、その他 2 名様より、計 6 冊寄贈頂いた。

(7) 4 月度会計報告

- ・4 月度収入は、244 万バーツ、（前年同月 270 万バーツ 前年同月比 90.2%）
- ・4 月度支出は、158 万バーツ、（前年同月 168 万バーツ 前年同月比 94.3%）
- ・単月収支は、85 万バーツ（前年同月 102 万バーツ 差額 -17 万バーツ）

(8) その他報告（事務局）

- ・5 月の主な会議日程と各同好会・部会など主な行事日程を確認した。

5. 後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

対象事業名：タイで日本語を学ぶタイ人高校生と日本人家庭とのオンライン交流

- ・開催日：2022 年 6 月～2023 年 3 月
- ・主催：タイ国内ホームステイプログラム・ルアムジャイ
- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力、会館会議室無料貸出
→異議なく承認された

6. 各部・各委員会報告及び提案等（発表順）

(1) 事業部（日高理事（日高洋行））

- ・新型コロナウイルス感染拡大を受け、ワットリアップ育英基金伝達式は、2020 年・2021 年に引き続き 2022 年も中止となった。
- ・内堀堂守の 4 月の活動を報告。
ワットリアップの活動に 3 回参加、納骨堂堂守としての供養・法要を 6 回実施頂いた。4 月 26 日（火）日本人会本館にて写仏会を開催した。

(2) 青少年部 (日高理事 (日高洋行))

- ・4月の通常活動の報告を行った。
- ・対外活動として、4月30日(土)に別館にて演劇サークル体験ワークショップを開催したこと、5月7日(土)に同ワークショップ第2弾を開催予定であることを報告した。

(3) 運動部 (岩本理事)

- ・2022年度第45回ソフトボール大会について、19チームが参加の上での開催となることを報告した。うち8チームが選抜リーグ、11チームが一般リーグで試合を行う。
- ・今後の予定としては、5月17日(火)に準備委員会議、5月24日(火)に監督会議を開催する。

(4) 教育部 (田中理事)

- ・2022年度第1回英検について、5月5日(木)に別館にて検定料の支払い受付を実施し、最終的に確定した申込人数を報告した。2級76名、準2級97名、3級83名、4級42名、5級34名(4級5級はコミュニティ英会話主催)合計332名となり、一次試験について4級・5級は、6月4日(土)3級以上は、5日(日)に開催、二次試験は7月3日(日)に開催する。

(5) 婦人部 (竹井理事)

- ・5月24日(火)にオンラインにて『お顔のたるみしわを引き締め、最高笑顔で印象美人』を開催予定である。講師は小笠原真由美氏。
- ・6月21日(火)に別館にて『ウェルカム交流会』を開催予定である。来タイ1年未満の方を対象とし、参加者には協賛企業からのお土産をお持ち帰りいただけるよう準備する。

(6) 広報部 (富永理事)

- ・無料情報誌については、ダコ、ニコラボ、ワム、パノーラ、の4誌に掲載する広告を紹介した。ニコラボはウェブ広告のみとなっている。
- ・4月のホームページアクセス状況は、訪問数9,591、閲覧数26,763で、LINE配信した日の閲覧数が高くなった。前年同月比は、訪問数88.0%、閲覧数89.8%、前月比は、訪問数87.4%、閲覧数137.8%であった。タイからの訪問数は67.6%、日本からは26.5%。前月と比較し、タイからは9.0%、日本からは18.9%減少している。日本からの閲覧は、東京、大阪、神奈川、愛知の順に訪問があった。
- ・LINEは7回の配信、登録者は前月より85名増加し、6,223名(有効者数3,939名)
- ・Facebookは50回の投稿、登録者は前月より増減なく2,962名。4月25日に配信した、5月9日(月)開催のオンラインセミナーに関する有料広告のリーチ数が高かった。
- ・インスタグラムは19回の投稿、登録者は前月より13名増加し、1,286名。
- ・Twitterは14回投稿し、フォロワーは前月より19名増加の988名となっている。4月8日に配信したアユタヤ日本人村の花見フェスティバルの案内が多くのインプレッションを獲得した。

(7) 企画推進部 (富永理事)

- ・2022年度に開催するWelcome Thailandシリーズのコンテンツ内容を紹介した。
- ・5月9日(月)、HRI(Thailand) Co.,Ltd.との共催で「タイ人との働き方～関係構築に失敗しないための3つのポイント」を開催した。講師は、同社の江草嘉和氏。申込み30名に対し当日は24名の参加があり、新任駐在員を対象にタイ人職員との関係構築に失敗しないために重要なポイントについて解説いただいた。
- ・5月19日(木)、日本人会別館にて「はじめての英検」を開講する。講師はコミュニティ英会話の枝雄二氏。

・9月2日（金）～4日（日）に開催される日本博での日本人会の盆踊りを出展することにて調整している。盆踊りは、9月3日（土）13～15時を予定している。日本博側から櫓を設置する案も提案頂いたが、櫓を組まずにメインステージを利用することとした。

（8）食堂運営委員会（石井理事）

・食堂売上4月は、682,770B（前年対比99.7%）であった。タイ人顧客は2,093名、邦人顧客は300名、総顧客数2,393名、会員利用者延べ人数は85名、実数33名であった。

（9）在タイ日本国大使館（新保領事部長）

・海外赴任に同行する国民年金第3号被保険者は、特例要件に該当する旨を勤務先事業所に届け出る必要がある旨の説明があった。
・7月に第26回参議院議員通常選挙を実施予定である旨報告、また、在外選挙人名簿への登録についても案内があった。

（10）バンコク日本人学校（谷口校長）

・4月22日（金）に始業式、23日（土）に入学式を行った。昨年度から334名減となる2,016名での新年度スタートとなった。
・小学校低学年での新型コロナウイルスの感染者が増えている状況であり、累計としては、全校生徒数の約1割が感染した状況となっている。

（11）事務局情報共有

・理事選挙の年に必要となる、行政所轄アンプー（Bangrak）への理事情報登録について、必要書類の説明をおこなった。
・クルンテープ誌7-9月号に掲載する役員紹介について、掲載内容の説明を行った。

9. 4月度理事会議事録承認

→異議なく承認された

10. 理事会出席者（敬称略、順不同）

・島田会長、荻原、日時本、田中、福田、日高（丸紅）各副会長、豊田、太田、小田原、米増、日高（日高洋行）、吉田、安江、岩本、土田、竹井、富永、金子、石井各理事、朽木、大竹各監事、新保大使館代表、谷口日本人学校校長、森田 JICA（国際協力機構）所長、栗山国際交流基金所長、石川 JETRO（日本貿易振興機構）代表、事務局（村上・安達・松田）